



久留米市立三瀨小学校 学校だより No.6

ぎんなん

令和4年10月3日
校長 原文也
児童数 474名

学校教育目標「未来を拓く子どもを育てる三瀨小の全人教育」

応援団の結団式で

前号の「ぎんなん」No.5でお知らせしましたように、2学期の始業式で、高校野球の奈良県大会決勝で対戦した生駒高校と天理高校の選手たちの「かかわり合い高め合う」すばらしい姿を子どもたちに紹介しました。生駒高校は新型コロナウイルス感染症のためベストメンバーで試合ができず、21対0の大差で天理高校が勝った決勝での選手たちの姿です。実は、この出来事には続きがありました。私は、9月12日(月)の応援団の結団式で、5・6年生の応援団員にこのような話をしました。



2学期の始業式で、高校野球の話をしてしまいましたが覚えていますか？21対0で終わった奈良県大会の決勝で対戦した生駒高校と天理高校の選手たちの話です。実は、昨日、その2つの高校の3年生が集まって練習試合が行われました。練習試合では、県大会決勝に出られなかった生駒高校の3年生もはつらつとしたプレーを見せました。県大会決勝と違って大接戦となり、天理高校が3対2で勝ちました。決勝では、勝っても喜ぶことを控えた天理高校の選手たちは、試合が終わるとマウンドに集まり、手を突き上げて喜びました。また、生駒高校の選手たちも、喜んでいる天理高校の選手たちの輪に加わって一緒に手を突き上げたり、抱き合ったりしながらみんなで大喜びしました。応援団のみなさん、本格的に運動会の練習が始まります。同じブロックのみんなと協力して一生懸命練習に取り組んでください。また、生駒高校や天理高校の選手たちのように、相手ブロックの人たちも大切にして正々堂々と戦い、勝利をめざしてください。そして、運動会が終わった時に、相手ブロックの人たちともよさや頑張りを認め合い、喜び合うことができるような「かかわり合い高め合う」運動会にしてほしいと思います。

今週末8日(土)の運動会に向けて、応援団員はもちろんのこと、どの学年の子どもたちも、自分たちの力を精一杯発揮しようと、熱心に練習や準備を頑張っています。本年度の運動会のスローガンは「仲間と協力して絆を深めよう」です。代表委員会で子どもたちが話し合って決めました。[仲間と協力して=かかわり合い][絆を深めよう=高め合う]このように、本校の合言葉「かかわり合い高め合う」とぴったり一致しています。保護者の皆様、本年度は、お子さんが出場する演技や競技のみ、「ゆずりあい応援スペース」という限られた場所での参観とはなりますが、子どもたちが、スローガンの達成をめざして一生懸命頑張っている姿に、大きな拍手や身ぶり、手ぶりでの心温まる熱い応援をよろしくお願いします。

運動会に向けて～1回目の全体練習

9月30日(金)に、1回目の全体練習を行いました。体育主任の原先生から、運動会の合言葉「れいわじだい(令和時代)」について約束ごとの話がありました。そして、開会式や閉会式の練習をしました。初めての練習でしたが、ほとんどの子どもたちが集中して真剣に取り組む、大体できるようになってきました。5日(水)が2回目最後の全体練習です。主な練習内容は、開・閉会式の仕上げと応援です。2回目も、集中力を最後まで持続して、効率のよい練習にしてほしいと思います。

れ…礼には気持ちをこめて
い…移動は素早く
わ…忘れ物0、正しい服装で
じ…時間を守る
だい…大事な話、目と耳と心で聴く

しゅうちゅうりよく きいご しじく かいめ こうりつ

クラスみんなで楽しんだなかよし集会



9月22日(木)、なかよし集会がありました。本来は、異なる学年で編制する縦わり班ごとに行うのですが、今回は感染症拡大防止のためクラスごとに実施しました。事前の計画や準備、当日の運営まで、すべて集会委員会の子どもたちが自分たちで行います。コロナ禍でもできるように内容や方法などを工夫して準備を進めてきました。

そして、集会当日。集会委員が各教室へ行き、司会進行をします。まずは、「ここはどこでしょうクイズ」です。事前に、集会委員がChromebookで撮影した学校のいろいろな場所の写真をテレビに映して出題しました。次に、「色集めゲーム」。集会委員が言った色を見つけ、自分の机の上に置くゲームです。3分間で何個集めることができたか数えます。どちらのゲームも、とても楽しそうでした。クラスのみんが楽しめるように頑張ってくれた集会委員のみなさんのおかげです。ありがとう。

地域学校協議会を開催しました

9月27日(火)に地域学校協議会を開催しました。本来は、7月1日(金)に予定していたのですが、新型コロナウイルス感染症の影響で約2カ月遅れの開催となりました。本校の子どもたちのよりよい成長のために、学校や家庭、地域それぞれができることについて話し合いました。本年度は、あと2回、開催する予定です。

まず、楽しい学校づくりや学びをつなぐ授業づくりなどについて、本年度、本校が重点的に取り組んでいることを説明しました。3校時には、学習している子どもたちの様子を参観していただきました。ペアやグループで交流しながらお互いの考えを深めたり、Chromebookを使って意欲的に学習に取り組んだりしている子どもたちの姿、子ども一人一人に応じた適切な支援を行っている先生たちなどに対して、多くの称賛の言葉をいただきました。

地域学校協議会では、学力面においては学習習慣の定着のための取り組み、生活面においてはメディアの使用時間を減らすスローメディアの取り組みを提言し、実働しています。日々、実践していただいている、家庭学習を始める前はテレビなどを消す「テレビ、ゲーム、スマホ OFF・勉強 ON」や年4回実施する家庭学習チェック週間も、この取り組みの一つです。各ご家庭でも、継続的な取り組みやご協力をよろしくお願ひします。

本年度の地域学校協議会委員のみなさんです。【◎会長 ◎副会長】

氏名	主な役職など	氏名	主な役職など
非公開	前小学校長、元教育センター所長	非公開	主任児童委員
非公開	校区地域福祉部会長	非公開	前小学校主幹教諭
非公開	人権擁護委員	非公開	PTA会長

学校からは、校長(原)、教頭(高松)、主幹教諭(後藤)が参加しています。

運動会のテント設営などへのご協力ありがとうございました

本年度は、全校児童そろっての運動会を実施する予定です。感染症対策の一つとして、児童席の密を防ぐために、20張りものテントを設営することにしました。1日(土)午前8時からのテント搬入や設営には、約60名の保護者の皆様に参加していただきました。たくさんの方のご協力のおかげで、わずか1時間ほどですべてのテントを設営することができました。また、学校にあるテントだけでは全然足りなかったため、地域のテントの借用をお願いしましたところ、快く貸していただきました。保護者の皆様や地域の皆様の様々なご協力のおかげで、運動会を開催することができます。ありがとうございました。

